

猿橋
小学校

瑛玖良

瑛玖良校は明治期における猿橋小の旧名。切磋琢磨の意が込められている。

「自立」と「自律」

校長 磯部 裕之

7月3日・4日と、6年生は佐渡への修学旅行に出かけてきました。幸いにも天候に恵まれ、体験や見学をとおして、たくさんの学びを得ることができました。同行していただいた添乗員さんやガイドさん、見学先・宿泊先の方々の温かい人情に触れられたことも、忘れずに覚えていてほしいと思っています。

旅行中の2日間の中で、学年の先生方が何回か話していたのが「自立」と「自律」というキーワードです。

「自立」は ⇒ ■人を頼らないで、自分のことは自分ですること
■日程はしおりで確認し、時間に遅れないこと

「自律」は ⇒ ■自分自身を律すること
■自分で判断すること

社会生活や集団行動をしていく上で、とても重要なキーワードでした。事実、この2つの「じりつ」を心がけることで、旅は、スムーズに気持ちよく進んだのでした。

宿の女将さんからは「食事会場でのスリッパの並べ方が美しい!」とおほめの言葉もいただきました。自分の行動に責任をもつことは、マナーを守ることや、相手を思いやることにもつながっていくように思えました。

1学期、どの学年の子どもたちも大変よく頑張りました。4年ぶりにプールでの学習も実施でき、楽しそうな歓声が聞こえてきました。玄関前の花壇では、毎日、子どもたちが、植物に水やりをする姿が見られました。一日一日が、子どもたちにとっては成長の積み重ねです。

この4ヵ月の間に、1年生は、ランドセルを背負って、自宅から学校までの道のりをしっかりと歩いて通えるようになりました。本当に、見ていてたくましく思えます。

このように考えてみると、学校生活そのものが「自立」と「自律」の連続かもしれません。そして、これから迎える夏休みも、家族の力に頼らず、自分自身の生活や行動を自分で管理するわけですので、まさしく「自立」と「自律」が大切と言えます。

7/21の新聞には「夏休み、子どもを守れ」との見出しが出ていました。2021年の統計では、0歳～14歳の死因の上位を水難事故や交通事故、転落といった「不慮の事故」が占めているとのこと。学校でも「夏休みの過ごし方」について指導はしましたが、折に触れ、ご家庭でも安全な過ごし方について話題にいただければと思います。子どもたちにとって、安全で有意義な夏休みとなることを切に願っております。

1学期における学校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。また、2学期も、どうぞよろしく願いいたします。

